

【資料 7 - 1】 広島市立舟入高等学校「SELHi 特別講演会」感想

演題： 『英語のコミュニケーション力と水平感覚』

講師： 遠山 顕 先生（NHK『英語リスニング入門』講師）

【1年生の感想より抜粋】

- 俳優さんだけあって話上手でおもしろかった。また、日本人でも努力次第であるように上手に英語が話せるようになると知って、自分もがんばろうという気になった。
- 「アメリカ英語とイギリス英語のちがい」、「アメリカでの挨拶の大切さ」、「日本語と英語のちがい」など、テンポよく、実演入りで面白く聞け楽しかった。英語が素敵に思えた。
- 日本人もアメリカ人のように知らない人とでも気軽に話し合えるようになると人生は楽しいだろうなあと思った。
- 「英語は自分と相手と同じ量だけ話すようにすればいい」というのが印象深かった。英語はフレンドリーな言語と思った。
- 人格や笑顔、あいさつなどがコミュニケーションには欠かせないものだと分かりました。
- 発音が上手い人のまねをして自分も発声してみようと思いました。やっぱり家での一人での秘密練習が肝心ですね。
- 「使える英語を学んだ」という気がした。
- 早口言葉にびっくりしました。私も今日から秘密特訓しようと思います。ぜひまた来ていただきたいです。
- Why? が大事だとは意外だった。
- 日本人は知らない人や目上の人には挨拶をあまりしないけど、英語では気軽に Hi と言えるので、立場に関係なく、タイトルのような「水平感覚」でコミュニケーションができることがとても印象的でした。
- とにかく生徒と一体になって話されていてすごく身近に感じることができました。
- 英語に熱中しすぎて朝になっていた、というのは驚きです。あっという間の110分間でした。
- 実際に英語で話してみるということ「話せるようになりたい！」という気持ちが大切だと思いました。
- 自分の文化と相手の文化を理解しておくことの大切さを学んだように思います。
- 「発音は2番目！」って聞いた時、感動した！人間性を磨こうと思った。
- 英語を上手に話したいとは思うけど、その前に、人格や”Keep on smiling!”を大切にしていきたいと思いません。
- 本当に楽しい講演で、もう一度聞いてみたい、と思うほど FAN になりました。遠山先生の学生時代の話が印象的でした。
- 英語は、日々「上手になりたい！」という意志を持つことが大切だと思った。
- 今日の講演を聴くことができたのは、自分にとってとても大きなことでした。また来て欲しいです。楽しいトークとパフォーマンスをありがとうございました。
- Oral Communication の授業でよく Why? と訊くようにと言われてきたけど、今日の講演でこの言葉の大切さが分った。
- 今日の110分の講演会は心から楽しめました。本当に今日のことは私の人生において重要な役割を果たすでしょう。
- 自分のクラスの人が舞台上で普通に話しているのを見て、自分も頑張らないといけないと思った。
- 前に出て恥ずかしかったです。まさか自分が舞台上上がるなんて思っていませんでした。でもいい経験になりました。
- 講義力に感動しました。観客の緊張をほぐすために多くの工夫がこらされ、人々を引きつける能力の高さに感動しました。これにはユーモアのセンスが求められ、かつ努力が必要であることがわかりました。今後の僕の将来の視野の拡大に生かしていこうと思います。
- 日本語では文を最後まで遊ばせることができるが、英語では最初に「です」が来てしまう、という違いは印象的でした。
- 先生の話はおもしろいだけでなく、すごく分かりやすかったので、よく頭に入った。ずっと忘れられないと思う。
- 英語が身近に思えてきて、困っても相手は人間なんだから最後は笑顔で乗り切れればいい、と楽に思えるようになった。
- みんなに英語を楽しく分かってもらおうとしている先生の姿が印象に残った。
- 中学の途中から難しくて嫌になっていた英語がまた好きになれた。たくさん勉強して楽しみたい。
- その気になることや、ある程度思い込んでイメージを膨らませるということは何事においても大切なことなんだと思いました。英語や他の文化を学ぶのはおもしろいと心からそう思いました。

【資料 7 - 1】 広島市立舟入高等学校「SELHi 特別講演会」感想

演題： 『英語のコミュニケーション力と水平感覚』

講師： 遠山 顕 先生（NHK『英語リスニング入門』講師）

〔2年生の感想より抜粋〕

- 一息であの早口言葉が言えるまで練習されたことを想像すると……尊敬した！
- 外国に行った時戸惑ったことばかりだったので、海外研修に行く前に今日の講演会が聞けたらよかった。
- 今までにない講演会で、みんなが参加しているという実感がありました。
- 『英語リスニング入門』で聴いている声とは違っただけ、あれほどまでにおもしろい人とは思ってなくてびっくりしました。“Keep on smiling”という言葉が好きです。
- 一人でもって集中してやるのが大事だとわかりました。
- 後半のスキットでは、カナダやオーストラリアでの体験を思い出してうなづいていました。
- 今までの英語学習で自ら学び得た日本語と英語の使い方や感じ方の違いと全く同じことを今日、遠山先生がお話されていたので、英語を学ぶ全ての人がこのように感じていると分かって、共感をもつことができました。
- 生きた英語を学び、生きた国際交流をするために、本当にためになる講演だったと思います。絶妙なタイミングで昔の経験をおもしろおかしく語られたり、生徒を使っての実演など、最後まで内容盛りだくさんで楽しかったです。
- 何よりも大事なことは積極的になることだと思いました。普段から自ら手を挙げて発言をしたり、分からないところがあれば質問をすることにより英語は上達すると思いました。
- アメリカとイギリスの話し方が全く違うことや日本人と外国人との接し方の違いなど、分かっていたと思うことが、実際今日の舞台での模範を見て改めて感じた。私はホームステイしたことがあるけど、もっと英語が話せるようになりたい。
- 毎日の積み重ねが後で実を結ぶのだと思った。
- 「Why?」が大切！ やっぱり知ろうとする気持ちや積極性とかが必要だと思いました。
- 私は英語は好きではなく苦手でした。しかし、聞く前よりも断然英語が好きになり、英語を勉強してみようと思いました。
- 先生のこれからのご活躍に期待しています。
- 先生のテンションの高さにびっくりした。英語の発音も大切だけど人格も大切なことを知った。
- ラジオでの先生とはまた違った面を見ることができてよかったです。
- 「英語」の文法だけでなく異文化についてや人間との関わりなどもっと深いところまで話されていてとてもためになりました。先生がいろいろな分野で活躍されているというのがよくわかりました。「Why?」が大事であるという最後の言葉がとても印象に残りました。このような講演会を聞く機会があり本当に幸せでした。
- とても楽しかった！！こんな大学の講義があったらイイなあと思った。
- 私の英会話の先生はイギリスの出身だったので、イギリス発音を聞いたとき、すごく納得した。
- とてもためになる講演会で、今後の英語のあり方を学んだ。英語は前々から好きでしたが、今日の講演を聴いてより好きになり、興味をもてた。遠山先生の英語話術は本当にすばらしいと思う。そして遠山先生のように英語を巧みに話したいと思う。
- 先生自身の英語に対する情熱が自分にも伝染ってきて、今日からラジオを聴こうと思いました。
- 「秘密練習」のお話が印象的でした。英語でも陰で自分の思う通りに練習してもいいんだ、と思うことができ、英語を勉強するのがもっと楽しみになりました。
- 様々なことに敏感に反応する心と、それを行動に移す力が大事だと思いました。どんなことでもしっかり吸収して「上手くなってやる！」という気持ちが大切で、そんな心があったらきっとよい結果になると思います。
- 様々な分野で活躍なさっているためか、110分という長い時間をみんなを飽きさせることなくすすめられた技はスゴイ。
- あんな話術は初めてでした。とても面白かったです。一人で英語を練習する環境は恵まれていると言われている点で、とてもポジティブで前向きな性格であると感じました。また、その性格が英語には必要であると自分自身を例にされていたので、とても説得力がありました。
- どんな英語を言っても、先生は「違う！」とは言われなかったことが印象に残りました。

【資料 7 - 1】 広島市立舟入高等学校「SELHi 特別講演会」感想

演題： 『英語のコミュニケーション力と水平感覚』

講師： 遠山 顕 先生（NHK『英語リスニング入門』講師）

〔3年生の感想より抜粋〕

- 日本文化と海外の文化の違いをあらためて浮き彫りにすることによって、我が国の文化を見直す良い機会となった。
- 積極性が大事だと思った。現在の英語教育のような受信型学習だけでなく、発信型学習が必須である。しかし、受験型学習が一般化しつつある現在、それは難しい。よって、受験英語は、話す能力も評価すべきである。
- “Betty Botter”の早口言葉と発音の素晴らしさに圧倒されました。自分の部屋で秘密練習してみようと思います。
- 何か専門として特化している人はやっぱりすごいなあとと思った。
- やっぱり英語を声に出して読むのはおもしろいと思いました。遠山先生は話の中に人を引き込むような話し方をされるので魅力的でした。今回は英語についての話でしたが、思い切って自分を出したり話したりすることが大切なんだと感じた。
- 「ピンク」になるまで英語の勉強をされたという話が最も印象的でした。徹夜していたことに気づかないほど私も必死に今勉強しなくてはならないと思った。自分の存在を確認するには Why? を常に意識するというのを私も実行しようと思う。
- “This is the house.”と「これは家だ。」の語順の違いが印象的でした。
- 高校生から練習するとあそこまでの人になれるのか、と感動した。「継続は力なり」という言葉を目の当たりにした。
- 日本と英語圏の人との文化の違いを改めて実感した。むこうの人から見ると日本人は無愛想なんだろうなあとと思った。ホームステイしたときにホストファミリーにいろいろ事あるごとに質問をされて答えるのに大変だったが、愛を感じてうれしかったという経験が蘇った。遠山先生の一人で練習するというのに共感した。私も今日から秘密特訓をしようと思う。
- 今まで英語を数学や化学のように一つの科目として考えていて、語順の不思議さなどほとんど考えていなかった。
- シェークスピアの「ハムレット」や「リア王」のせりふをすらすら言われているのがすごいと思った。シェークスピアの文学は古い英語なので私には分かりにくかった。けれども古い英語も学んでみたいと思った。
- 学校の授業ではディベートなどを先にやっていて、日常会話をあまりしていないので、もっと今日の講演会のような使える英語を教えて欲しいと思った。
- ラジオと変わらない、そのままの先生に会えてよかった。
- 簡単な英語で話すことはできるのに、どうして学校の英語はあんなに難しいのだろうと思った。
- 英語では年の差を感じさせない、ということも、なるほどと思った。
- 今日の講演会は、聞いている側の1200人のうちの1人であったにも関わらず講演に参加した感覚でした。
- 「うまい！」という先生の励ましの言葉が印象的でした。
- 英語は「発見だなあ」と思った。もっと他の国の文化について知りたくなった。
- 「なぜ」と訊くことが大切だということにちょっとびっくりした。私は結構周りに気をつけて、分からなくても分かっていたみたいにしてしまうので、ちょっと意外だった。
- シェークスピアの朗読が印象的だった。
- エルビスプレスリーのものまねがおもしろかったです。
- バドミントン部の後輩が登場したことで、英語が身近に感じられました。
- D 先生から、遠山先生のことを“志村けん”さんみたいな人だ、と伺っていましたが、本当にそんな感じですごく楽しい2時間でした。たまに出る低い声が印象的でした。
- 吹奏楽部に所属している私は今年の春休みにアメリカへ演奏旅行に行ったのですが、今日の講演で「あの時はこうすれば良かったんだ」と思うところがたくさんありました。
- イギリス英語とアメリカ英語があんなに違うとは思わなかったです。[ae]の発音が分かったような気がする。
- 私の考えですが、英語をもっと上手く話せるようになるには、日本人はあまり謙遜の美德をあまり気にしないほうが良いと思う。あと、日本人は何より英語を発音するのを嫌がる。オーバーになることが必要。歩きながら外国人になりきって発音したり、洋楽を聴いてそれを真似て歌うと自然に流れが身についたので凄く良い方法だと思う。
- “r”の発音が素晴らしかったです。

【資料 7 - 1】 「SELHi特別講演会」についてのアンケート結果

講演テーマ：『英語のコミュニケーション力と水平感覚』 講師：遠山顕(NHK『英語リスニング入門』講師)

1年10組		肯定率	そう思う	ややそう 思う	ふつう	あまりそう 思わない	そう 思わない	合計
1)	特別授業は、楽しかった。	98%	39		1			40
2)	特別授業は、ためになった。	98%	36	3	1			40
3)	英語をもっとたくさん「 <u>聞いてみたい</u> 」と思うようになった。	93%	29	8	3			40
4)	英語をもっとたくさん「 <u>話してみたい</u> 」と思うようになった。	98%	34	5	1			40
5)	英語をもっとたくさん「 <u>読んでみたい</u> 」と思うようになった。	88%	26	9	4	1		40
6)	英語をもっとたくさん「 <u>書いてみたい</u> 」と思うようになった。	73%	17	12	8	3		40
7)	英語の「 <u>語彙・表現・文法</u> 」をもっと身につけたいと思うようになった。	90%	29	6	3	1		39
8)	「 <u>異文化や国際関係の知識</u> 」をもっと身につけたいと思うようになった。	93%	32	5	2		1	40
9)	特別授業の前よりも、英語を「 <u>聞く力がついた</u> 」と思う。	70%	11	17	6	4	2	40
10)	特別授業の前よりも、英語を「 <u>話す力がついた</u> 」と思う。	63%	11	14	10	3	2	40
11)	特別授業の前よりも、英語を「 <u>読む力がついた</u> 」と思う。	30%	3	9	17	8	3	40
12)	特別授業の前よりも、英語を「 <u>書く力がついた</u> 」と思う。	20%	3	5	21	6	5	40
13)	特別授業の前よりも、英語の「 <u>語彙・表現・文法</u> 」が身についたと思う。	63%	10	15	10	4	1	40
14)	特別授業の前よりも、「 <u>異文化や国際関係の知識</u> 」が身についたと思う。	83%	26	7	5	2		40

2年10組		肯定率	そう思う	ややそう 思う	ふつう	あまりそう 思わない	そう 思わない	合計
1)	特別授業は、楽しかった。	100%	40	1				41
2)	特別授業は、ためになった。	100%	35	6				41
3)	英語をもっとたくさん「 <u>聞いてみたい</u> 」と思うようになった。	98%	30	10	1			41
4)	英語をもっとたくさん「 <u>話してみたい</u> 」と思うようになった。	95%	31	8	2			41
5)	英語をもっとたくさん「 <u>読んでみたい</u> 」と思うようになった。	73%	18	12	11			41
6)	英語をもっとたくさん「 <u>書いてみたい</u> 」と思うようになった。	63%	14	12	15			41
7)	英語の「 <u>語彙・表現・文法</u> 」をもっと身につけたいと思うようになった。	95%	27	12	2			41
8)	「 <u>異文化や国際関係の知識</u> 」をもっと身につけたいと思うようになった。	95%	25	13	3			40
9)	特別授業の前よりも、英語を「 <u>聞く力がついた</u> 」と思う。	37%	6	9	19	5	2	41
10)	特別授業の前よりも、英語を「 <u>話す力がついた</u> 」と思う。	37%	7	8	19	4	3	41
11)	特別授業の前よりも、英語を「 <u>読む力がついた</u> 」と思う。	12%	3	2	22	9	5	41
12)	特別授業の前よりも、英語を「 <u>書く力がついた</u> 」と思う。	15%	3	3	19	10	6	41
13)	特別授業の前よりも、英語の「 <u>語彙・表現・文法</u> 」が身についたと思う。	53%	5	16	14	3	2	40
14)	特別授業の前よりも、「 <u>異文化や国際関係の知識</u> 」が身についたと思う。	73%	14	15	9	1	1	40